

マテリアリティ *Materiality*

重要課題（マテリアリティ）の特定にあたっては、今後の環境変化に伴う社会的課題、新東工業グループの企業理念、培ってきた強み、中期経営計画の取り組み内容、さらには実現したい社会などを勘案の上、重要課題の候補を選定いたしました。その後、新東工業グループとして社会にどのような価値を提供できるか、ステークホルダーから期待される内容などにつき社内でも議論を進め、最終的に5つの大項目に絞り込みを行い、社外取締役の意見を加味しながら、取締役会において決定しています。これらのマテリアリティに沿って、社会課題の解決に向けて取り組みを進め、地域社会の発展に貢献していきたいと考えています。なお、特定したマテリアリティは不変のものではなく、今後の環境の変化や事業活動の動向により、必要に応じて変更すべきものと考えており、今後も定期的に見直しを行っていく予定です。



○：実施して成果を得られたもの △：実施したが、まだ進捗中のもの ×：実施しなかったもの、成果が得られなかったもの
対象範囲 ●：新東工業および国内・海外グループ会社 ●：新東工業および海外グループ会社 ●：新東工業

| マテリアリティ | 中長期的な課題 | 2024年度の取り組み(目標/KPI) | 2024年度の実績 |
|--|---------------------|--|--|
| 環境 循環型社会の実現 関連するSDGs | 温室効果ガスの削減 | ● CO ₂ 排出量削減目標：前年比3%削減 ● 電力の見える化を推進 ● エコプロダクツ商品のCO ₂ 削減効果の策定、国内外グループ会社への展開 | ● CO ₂ 排出量削減実績：前年比6.7%削減 ● 幸田事業所にて4階層までの電力の見える化を2025年2月に完了 ● エコプロダクツ新商品に対する削減効果を計算式にして展開 |
| | 資源循環の推進 | ● Scope3の算定方法の決定と目標値設定 | ● カテゴリー4、6、7、11、12について算定方法を決定 |
| | 有害物質への対応 | ● 廃棄物削減目標：前年比5%削減 ● 有害廃棄物ばいじんの集塵機による回収 | ● 廃棄物削減実績：前年比14.8%増加 ● 啓蒙活動を実施 |
| | エコ意識の醸成 | ● SDGs18番目「自分ごと」宣言実施 | ● 国内外グループ社員約4,000名：「自分ごと」宣言、職場に掲示 |
| 人材 社員の成長と 生きがいを尊重した経営 関連するSDGs | One Global Sintoの推進 | ● 人材開発体系に基づく社員教育[成長度アンケート：75%以上] | ● 成長度アンケート：71.0% |
| | ダイバーシティの推進 | ● 障がい者法定雇用率の遵守：2.5%以上(2024年6月末時点) ● 女性管理職比率：5.0%以上(2025年4月時点) ● 男性育児休業取得率の向上：80%以上 | ● 障がい者雇用率：2.6%(2024年6月末時点) ● 女性管理職比率：4.2%(2025年4月時点) ● 男性育児休業取得率：40.0% |
| | 健康増進への取り組み | ● 健康経営の推進 ①適正体重維持者率：65.0%、②睡眠充足率：57.0% ③運動習慣者比率：23.0%、④食習慣指標：25.0% | ● 健康経営の推進 ①適正体重維持者率：62.0%、②睡眠充足率：50.1% ③運動習慣者比率：22.1%、④食習慣指標：29.6% |
| | 働きやすい環境づくり | ● 「職場を良くする委員会」での意見をもとに職場環境を整備 | ● 社員からの意見を集め、職場環境を整備(組立工場の暑熱対策など) |
| 技術開発・ものづくり 持続的成長に向けた技術、 ものづくり力の強化 関連するSDGs | 技術融合による新事業開発 | ● Elastikos社との技術融合による表面処理事業の拡大(シナジー全体効果11.5百万円) ● セラミック3Dプリンタによる受託生産拡大 ● センサメーカーとの連携によるDX事業の強化 | ● 技術の融合によるシナジー全体効果622百万円 ● 小型のセラミック3Dプリンタ「M.A.T.」を導入、受託事業を拡大 ● センサメーカーと連携しC-BOX®によるソリューションを提供 |
| | 知的財産への戦略強化 | ● 新規および既存事業の特許分析と今後の対応方針を策定 ● 商品別・技術テーマ別特許保有資産の分析、競争力や方向性を事業部門と共有、知財力を強化 | ● 「装置の高度化」「事業領域」について知的財産権での保護を実施 ● 自社・他社特許の比較、補強領域を特定、今後の方向性の計画策定 |
| | 安心・安全な製品づくり | ● セーフティアセッサによる安全機能の確認強化(取得目標14名) | ● セーフティサブアセッサ取得実績11名 |
| ステークホルダー 社会、ステークホルダーとの 絆づくり 関連するSDGs | お客さまとの絆づくり | ● スキルポイント：2.0ポイントアップ/営業担当者一人当たり ● IoTサービス契約お客さま数100社(49.3%アップ) ● サポートセンターリニューアルに向けた工事着工 | ● スキルポイント：2.6ポイントダウン/営業担当者一人当たり ● IoTサービス契約お客さま数82社(22%アップ)…67社⇒82社(+15社) ● サポートセンター新設に向けた協議を継続中のため未着工 |
| | 取引先との絆づくり | ● 新陸会会員から電力使用量データを毎月収集 ● 木くず削減への協力依頼 | ● 新陸会総会、情報交換会にて使用電力、木くず削減を呼びかけ(5、10月) |
| | 株主・投資家とのコミュニケーション | ● 機関投資家向けのエンゲージメントの実施 ● 個人株主向けの施設見学会の実施 | ● 決算説明会の実施、機関投資家との個別面談実施(22社) ● IRフェアへの参加(日経IR、名証IR) ● 工場見学会の実施 |
| | 地域社会への貢献 | ● サステナブルな観点での地域貢献 | ● 創立90周年イベントの開催(バラスポーツ体験、災害体験) ● 鋳物キャンパスの開催 |
| 企業基盤 健全でサステナブルな経営 関連するSDGs | コーポレート・ガバナンス | ● コーポレート・ガバナンスの強化 ・指名・報酬委員会における社外役員比率：100% ・取締役会における社外取締役比率：1/3超 ・監査役会における社外監査役比率：1/2超 | ● コーポレート・ガバナンスの強化 ・指名・報酬委員会における社外役員比率：100% ・取締役会における社外取締役比率：36.4%(4名/11名) ・監査役会における社外監査役比率：75.0%(3名/4名) |
| | コンプライアンス | ● 不正防止の取り組み強化(重大なコンプライアンス違反発生：0件) | ● 重大なコンプライアンス違反発生：0件 |
| | リスクマネジメント | ● 重点取り組みリスクの選定と対処の強化(重点リスクのリスク低減：3件以上) | ● 重点リスクのリスク低減：3件 |

| 自己評価 | 2025年度の取り組み(目標/KPI) | 関連ページ |
|--------|---|--------------|
| ○ | ● CO ₂ 排出量削減目標：2021年度基準 基準年の3.45%を毎年削減 | P42-46 |
| ○ △ | ● 各事業所にて第1階層の電力使用量をリアルタイムで見えるように改良 契約電力3%引下げ(2022年度比)、2025年9月末までに8事業所にて見える化実施 ● エコプロダクツ新商品の電動機電力削減の展開と集計 目標：電力使用量1.5%削減 ※集計は下期より開始 | |
| △ | ● カテゴリー4：CO ₂ 排出量1%削減(エコロジスティクス) カテゴリー11：客先貢献度CO ₂ 排出量1.5%削減(エコプロダクツ) カテゴリー12：客先貢献度CO ₂ 排出量0.6t-CO ₂ /ton(3R) | |
| × | ● 廃棄物削減目標：前年比5%削減 | |
| △ | ● 有害廃棄物ばいじん(鉛含有)の集塵機による回収 有害ばいじん発生設備用集塵機「故障停止ゼロ」(一宮・大崎事業所) | P47-52 |
| ○ | ● SDGs18番目「自分ごと」宣言率100% | |
| △ | ● 人材開発体系に基づく社員教育[成長度アンケート：75%以上] | |
| ○ | ● 障がい者法定雇用率の遵守：2.5%以上(2025年6月時点) | |
| △ | ● 女性管理職比率：5.0%以上(2026年4月時点) | P36、59 |
| △ | ● 男性育児休業取得率の向上：80%以上 | |
| △ | ● 健康経営の推進 ①適正体重維持者率：65.0%、②睡眠充足率：57.0% ③運動習慣者比率：25.0%、④食習慣指標：25.0% | |
| ○ | ● トラック、リフトの動線にあたる通路の舗装面を改修(100%完了) | |
| ○ | ● シナジー全体目標150百万円 ● セラミック分野から新材料の創出(目標：新材料3種類) ● センサメーカーとの協業、ソリューション増強(目標：センサメーカー5社増) | P56-58 |
| ○ | ● 特許分析：12テーマ ● 知的財産権の出願：30テーマ ● 特許監視：新規事業領域5テーマに対する監視体制の検証 | |
| ○ | ● セーフティアセッサによる安全機能の確認強化(取得目標17名) | |
| × | ● スキルポイント：2.0ポイントアップ/営業担当者一人あたり | |
| △ | ● 新たなサービスも含め、IoTサービス契約お客さま数125社(1.5倍) | P53-55、60-69 |
| × | ● サポートセンターの新設のスケジュール策定→完成までのマイルストーン作成(9月まで) ● iAssist®の発展、新たなサポートサービスの展開(3件) | |
| ○ | ● 新陸会会員から電力使用量データを毎月収集・提供会社44社⇒68社(+24社) ● サプライヤーにおける環境に寄与する改善事例6件/年 新東工業の改善事例の紹介・配信(毎月) ● サプライヤーとのコミュニケーションの「場」づくり 4回/年開催 | |
| ○ | ● 機関投資家との個別面談実施(30社) ● 個人株主向けの施設見学会の実施 | |
| ○ | ● サステナブルな観点での地域貢献 | P53-55、60-69 |
| ○ | ● コーポレート・ガバナンスの強化 ・指名・報酬委員会における社外役員比率：100% ・取締役会における社外取締役比率：1/3超 ・監査役会における社外監査役比率：1/2超 | |
| ○ | ● 重大なコンプライアンス違反発生：0件 | |
| △ | ● 重点リスクのリスク低減：3件以上(テーマ：BCP、情報セキュリティ、職場安全) | |

詳細についてはウェブサイトをご参照ください。



重要課題(マテリアリティ)の特定
<https://www.sinto.co.jp/ir/management/materiality/>

